

宜野湾市地域公共交通計画

各種調査の実施報告

1. 検討フロー（進捗状況）
2. 各種調査の実施結果

令和5年3月29日(水)

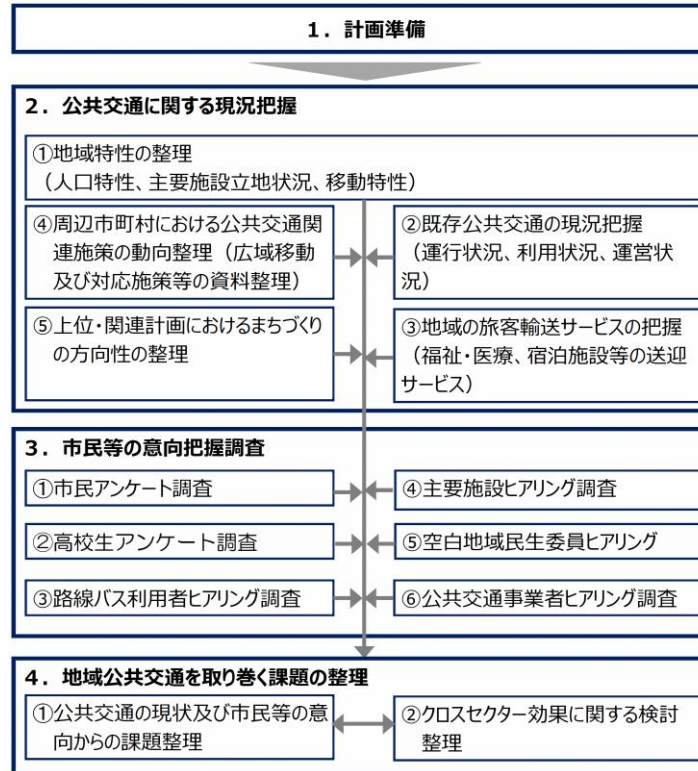
宜野湾市地域公共交通推進協議会

1. 検討フロー（進捗状況）

宜野湾市地域公共交通計画は2カ年の調査・検討を経て、策定します。

- **R4年度**は、公共交通に関する現況の把握、市民等の意向把握を、統計調査データや各種調査結果から行い、本市における**地域公共交通を取り巻く課題**を整理してきました。

R4年度



5. 周辺市町村連携検討会議

第1回

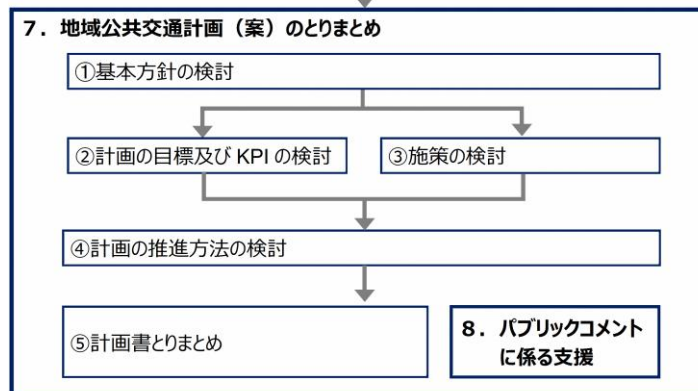
第2回

6. 協議会幹事会

協議会①

本日
協議会②

R5年度



第3回

第4回

幹事会①

協議会③

幹事会②

協議会④

幹事会③

協議会⑤

2. 各種調査の実施結果

1) 市民アンケート調査

項目	概要
目的	普段の生活における移動に関する困りごとや、現状の公共交通サービスの利用実態や改善要望などを把握
対象	居住する18歳以上85歳以下の市民を無作為抽出
調査方法	配布（ポスティング）/回収（郵送）
調査期間	令和4年10月24日（金）～11月11日（金） 19日間
把握項目	・個人属性項目（性別・年齢・居住地・運転環境・ITリテラシー） ・日常生活、暮らしの行動パターンの把握 ・日常生活、暮らしていく上で移動の困りごとの把握等 ・公共交通の利用状況、公共交通の取り組みについての考え
回答状況	配布：3,500世帯 7,000部 回収：1,423票（回収率20.3%）

2) 高校生アンケート調査

項目	概要
目的	高校生の通学等における公共交通の利用状況、利用しない理由、改善要望等を把握し、高校生への利用促進を図る上での基礎データを収集する
対象	普天間高校、宜野湾高校、中部商業高校、沖縄カトリック高校 計4校
調査方法	Web調査票によるアンケート調査
調査期間	令和4年11月1日（火）～11月11日（金） 11日間
調査項目	・通学や部活、私用での公共交通の利用状況 ・公共交通を利用しない理由 ・公共交通に対する不満点、改善要望
回答状況	普天間高校 901票（生徒数1,077名） 宜野湾高校 456票（生徒数 720名） 中部商業高校 333票（生徒数 715名） 沖縄カトリック高校 89票（生徒数 160名） 計1,787票（生徒数2,672名） （学校名無回答含む）

2. 各種調査の実施結果

3) 路線バス利用者ヒアリング調査 4) 主要施設ヒアリング調査

項目	概要
目的	路線バス利用者のサービスに対する満足度や改善要望の把握
対象バス停	普天間、宇地泊、長田、伊佐、中部商業高校前、真栄原 計6箇所 ※上下線で実施
調査方法	対面による聞き取り形式 + web調査票によるアンケート調査 の併用
調査期間	令和4年10月25日(火) 16:00~20:00 (4時間調査) webアンケート： 令和4年10月25日(火)~11月1日(火)
把握項目	・利用状況：利用区間や外出目的 ・路線バスを選択している理由、バスのサービスや利用環境に対する評価
回答状況	対面での聞き取り票数：148票 Webアンケートでの回収票数：35票

項目	概要						
目的	教育機関や観光関連機関の公共交通に対する課題やニーズの把握						
対象	大学：沖縄国際大学、琉球大学（医学部） 高校：普天間、宜野湾、中部商業、沖縄カトリック 観光関連： 沖縄コンベンションセンター、宜野湾市観光振興協会、 宜野湾市コンベンションエリア連携会議、ぎのわんマリン協会、リゾートホテル(ラグナガーデンホテル、ムーンオーシャン宜野湾ホテル&レジデンス、沖縄プリンスホテルオーシャンビューぎのわん) 計13箇所						
調査方法	訪問による聞き取り形式						
調査期間	令和4年11月1日(火)~令和5年1月17日(火)						
調査項目	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>大学</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・職員、学生の通勤・通学特性 ・マイカー通勤、通学への課題認識 ・バス利用促進へのアイデア </td> </tr> <tr> <td>高校</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・職員、学生の通勤・通学特性 ・マイカー通勤、送迎通学への課題認識 ・バス利用促進へのアイデア </td> </tr> <tr> <td>観光</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・観光客の移動に関する課題 ・バス利用促進へのアイデア </td> </tr> </tbody> </table>	大学	<ul style="list-style-type: none"> ・職員、学生の通勤・通学特性 ・マイカー通勤、通学への課題認識 ・バス利用促進へのアイデア 	高校	<ul style="list-style-type: none"> ・職員、学生の通勤・通学特性 ・マイカー通勤、送迎通学への課題認識 ・バス利用促進へのアイデア 	観光	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客の移動に関する課題 ・バス利用促進へのアイデア
大学	<ul style="list-style-type: none"> ・職員、学生の通勤・通学特性 ・マイカー通勤、通学への課題認識 ・バス利用促進へのアイデア 						
高校	<ul style="list-style-type: none"> ・職員、学生の通勤・通学特性 ・マイカー通勤、送迎通学への課題認識 ・バス利用促進へのアイデア 						
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客の移動に関する課題 ・バス利用促進へのアイデア 						

2. 各種調査の実施結果

5) 空白地域民生委員ヒアリング調査

項目	概要
目的	地域公共交通空白地域での移動の困りごとや公共交通へのニーズの把握
対象バス停	地域公共交通空白地域に該当する、嘉数区、長田区、愛知区の民生委員、自治会長
調査方法	対面によるグループヒアリング
調査期間	令和4年11月9日（水）、10日（木）
把握項目	<ul style="list-style-type: none">・高齢者等の移動特性・移動の困りごと・公共交通に対する要望

6) 交通事業者ヒアリング調査

項目	概要
目的	運行状況、事業の中で散見する公共交通の問題点・課題の把握
対象	バス会社 4社： 琉球バス交通、那覇バス、沖縄バス、東陽バス タクシー会社 8社： 普天間交通、琉球交通、はごろも交通、美安タクシー、松島交通、うらわタクシー、兼一タクシー、沖東交通
調査方法	直接訪問による聞き取り方式
調査期間	令和4年11月1日（火）～11月18日（金）
調査項目	<ul style="list-style-type: none">・職員、学生の通勤・通学特性・マイカー通勤、通学への課題認識・バス利用促進へのアイデア